

14. リハビリテーション科 臨床研修プログラム (選択)

1. プログラムの目的

リハビリテーション医学全般に関する専門知識と技術を習得する。

運動器、脳血管、呼吸器、心臓など幅広い疾患に対するリハビリテーションの評価、診断、治療計画の立案、実施に関する能力を養う。

2. 研修期間 4~44週間

3. プログラム指導者と参加施設

プログラム指導者 リハビリテーション科 舟橋 恵佑

基幹施設 中部国際医療センター

4. 到達目標

リハビリテーション医学の基本原理、各疾患に対するリハビリテーションの知識を習得する。

患者の機能評価、リハビリテーション目標設定、治療計画の立案を行える。

カンファレンスに積極的に参加し、多職種連携の重要性を理解する。

5. 行動目標

入院患者の主治医として、リハビリテーションの処方、病状管理、治療計画の調整、退院支援までを経験する。

各種リハビリテーション手技の見学・介助を経験し、その効果を理解する。

6. 指導体制

指導医によるマンツーマン指導を基本とし、各種カンファレンスで症例検討を行う。

リハビリテーション室での指導医、療法士による直接指導。

7. 方略

外来診療、病棟診療、リハビリテーション室での実地研修。

各種カンファレンスでの症例発表と議論。

8. 評価

日々の診療における指導医からのフィードバック。

指導医による総合評価 (到達目標の達成度、診療態度、コミュニケーション能力など)。

9. 週間スケジュール

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	リハビリ診察	病棟回診	外来診療	病棟回診	外来診療
午後	カンファレンス	カンファレンス	リハビリ見学	勉強会	